METRO AD REVIEW

話題のしかけの舞台裏

即日性で訴求するメディア活用 ［ 東京マラソン2014 市民ランナー応援プロジェクト ］

掲出期間：2014年2月24日（月）～3月3日（月）

間近で感じる、興奮と余韻。昨日の記録が今日広告になる、ランナーが主役のプロジェクト

あなたの完走タイムが、翌朝メトロの広告になる

―――― セイコーホールディングス株式会社

通行人を驚かせる「即日性」。

完走タイムとランナーたちの笑顔

深夜0時を過ぎた渋谷駅。長い地下通路の壁一面に、デジタル数字とランナーの笑顔がズラリと並んだ。「これ、昼間あった大会の…？」と、終電を急ぐ通行人も思わず足を止めてポスターに見入る。年々盛りあがりを見せる東京マラソンのオフィシャルタイマーを務めるセイコーホールディングス株式会社は、2012年より「市民ランナー応援プロジェクト」を推進、大会に参加したランナーが自分の記録とともに広告に登場するという企画を立ち上げている。驚くのは、その広告が大会翌朝には、メトロの駅ばりや中づりに掲出されること。掲出が早すぎて、それが今年の大会結果のものだとは思わず広告に目を留め、そうと気づいた時に驚いてもう一度広告を見入ってしまう人々の姿も。ポスターには、ランナーたちの笑顔とともに、ゴールした直後に書き込まれた完走タイムとメッセージ。その後一週間、マラソン大会の興奮と余韻がメトロの駅や車内に漂っていた。

メトロが伝える、無名ランナーたちのタイムにかける想い。

広告から笑いかけているのは、タレントでも有名人でもない、無名の市民ランナーたち。しかしそこには「本物」の笑顔と達成感、そしてそれを裏付ける「タイム」がある。朝のラッシュアワーの駅で、仕事帰りに乗り合わせた車内で、一分一秒を競い、42.195キロという自分との戦いを勝ち抜いた人々の充実した笑顔とメッセージが語りかけてくるようだった。何かに挑戦しつづける人々のポジティブなパワーが、仕事や日常に疲れた心と身体に、清涼水のように染み込む清々しさを覚えた。実際にマラソン大会に参加して広告になった人はもちろんのこと、その家族や知人、そしてメトロを使う人々の中にも、この広告を見て元気づけられたという人は多くいたと思う。今年で3年目を迎えるというこの「市民ランナー応援プロジェクト」が、大会の風物詩になる日も近い。

リアルな記録で車両をジャック

東京マラソン2014「市民ランナー応援プロジェクト」参加の流れ

FINISH! 会場内にあるSEIKOブースへ

完走タイムを確認し、自分のタイムを広告に書きこむ

メトロ9路線で中づりや駅ばりポスターに

METRO AD REVIEW

話題のしかけの舞台裏

感動の場面とともにセイコーがある。それをダイレクトに伝えられる企画だと思っています。

もともとは大会のスムースな運営を支えるという裏方に徹していましたが、プロのアスリートはもちろん、一般の市民ランナーのタイムにかける想いというのを近くで見てきて、そういう方々を是非応援したいなという気持ちから、このプロジェクトは始まりました。ランナーが主役で、ランナーに喜んでもらえて、その場にいる皆が感動を共有できるような企画、それが「市民ランナー応援プロジェクト」です。セイコーは、“人と時”に寄り添ってきた会社です。大会に参加された方々の練習にかけた時間、ゴールした時間、そうした時間に想いを馳せていただき、時間というものを意識していただきたい。タイムがモチベーションになって、次の目標が出来たり、自分の壁を越えたり…それを可視化してくれるのが“時間”なんです。自分が感動したな、という場面の中に、時間とともにセイコーがあるということを記憶していただけたら嬉しいと思います。交通広告を活用することで、興奮や感動を間近に感じていただけるのではと思っています。

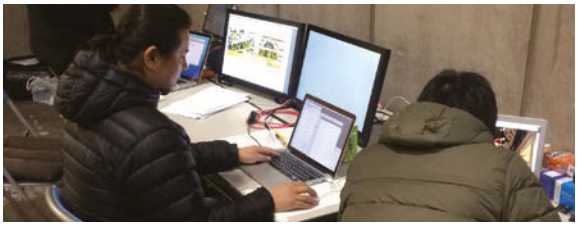
ゴールの感動とともにSEIKOブースへ

これからも是非続けてほしいというメールをたくさんいただきました。

セイコーホールディングス株式会社
コーポレートコミュニケーション部
スポーツプロモーション担当

プロジェクトに関わるすべての人の連携プレーで成り立っています。

最初（東京マラソン2012）はランナーのメッセージ広告だけでしたが、今年から写真も入れようということになりました。印刷することを考えると物理的な限界がありますので、何時までに何人撮り終えて、すぐにデザインして、印刷所に持ち込んで…という作業を何度も検証しました。参加して下さるランナーの方、現場で待機しているデザイナー、出来上がりを確認していただくセイコーのスタッフ、すべての連携プレーで広告がつくられていきます。そしてギリギリまで入稿を待っていただく印刷所や媒体社の協力があって、はじめてこの広告が世に出ることが出来ます。広告をご覧になった方が掲出の「早さ」に驚かれたり、リアルな数字に感動していただいたりすると、それまでの苦労が報われますね。マラソンの主催者からも評価していただき、年々この企画への理解や協力が深まっていると感じます。広告をつくっている側も、見ていただく側も、両方が元気になれるようなプロジェクトとして、これからも皆さんが驚くような早さと企画内容で感動をお届けしたいと思います。



ランナーの方々が「1秒でも早く」と思って走っている中で、私たちもタイムに挑みました。

広告代理店　担当者

プロジェクト概要

- 2013 12/24　セイコー市民ランナー応援スペシャルサイト（東京マラソン2014）オープン
- 2014 2/23　東京マラソン開催日
- 翌日 2/24　掲出開始
- 〈実施期間〉
- 3/2　掲出終了
- 3/3

SUライナー（中づり貸切電車）
G 銀座線　M 丸ノ内線　H 日比谷線　T 東西線　C 千代田線
Y 有楽町線　F 副都心線　Z 半蔵門線　N 南北線

新宿メトロスーパープレミアムセット
（半）渋谷プレミアムセット

今回の媒体は… ［ SUライナー（中づり貸切電車）／新宿メトロスーパープレミアムセット／（半）渋谷プレミアムセット ］

1編成全ての中づりを独占し全9路線に掲出されるSUライナーと、利用者が多い主要駅でインパクトのある展開が可能な新宿メトロスーパープレミアムセット、（半）渋谷プレミアムセットで実施しました。車両媒体と駅媒体で連動した広告展開が、メトロ利用者に強い印象を与えます。

SUライナー
■期　間：8日間 2/24（月）～3/3（月）　■広告料金：8,440,000円

新宿メトロスーパープレミアムセット（2面セット）
■期　間：7日間 2/24（月）～3/2（日）　■広告料金：2,800,000円（B0：20枚×2面）

（半）渋谷プレミアムセット（フルセット）
■期　間：7日間 2/24（月）～3/2（日）　■広告料金：2,800,000円（B0：40枚）

Metro Ad Agency
発行・お問い合わせ
株式会社 メトロ アド エージェンシー　媒体本部
〒105-0003 東京都港区西新橋1-6-21 NBF虎ノ門ビル4階
TEL 03-5501-7835 FAX 03-3593-6150
http://www.metro-ad.co.jp